

平成 29 年 11 月 30 日

経済産業省製造産業局金属課 殿

一般社団法人 特殊鋼倶楽部



未来志向型の取引慣行に向けて「世耕プラン」に関する要望

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当倶楽部に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、経済産業省で取り組んでおられる未来志向型の取引慣行に向けて「世耕プラン」につきましては、当業界としても、サプライチェーン全体にわたる取引環境の改善に向けた取り組みとして、高く評価し期待しているところで

す。当倶楽部会員は、特殊鋼の製造業者及び販売業者から構成されており、下請法の対象外である資本金の大きな法人も含まれておりますが、受注者としては、同様の問題に直面しているとともに、特殊鋼の最終ユーザーとの間に挟まれた下請け事業者の取引条件改善が図られないと、日本のものづくりの競争力が維持・発展できなくなることを懸念しております。

つきましては、特殊鋼に関連するサプライチェーン全体での取引適正化に向けて、下記を要望致します。格段のご高配を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

価格決定方法の適正化問題（合理的な説明のない価格低減要請の禁止、原材料価格・エネルギーコストや労務費上昇の取引価格への反映）の改善及び実態調査

- (1) 適正化ガイドラインの再徹底
- (2) 自主行動計画の実態調査（ヒアリング、Gメン配置強化）
 - ・ 自動車メーカー、部品メーカー（Tier1、Tier2、Tier3）
 - ・ 中小規模の企業における取引実態調査
- (3) 不適切事例の指導・改善